

お客様各位

株式会社エッチ・ケー・エス

静岡県富士宮市北山7181

## **Flash Editor SUZUKI SWIFT Sport ZC33S** **Mastery ECU SUZUKI SWIFT Sport ZC33S** **販売再開のお知らせ**

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

表題の件、プログラム上の不具合があることが判明した為、販売を見合わせておりました下記商品におきまして、この度プログラムの修正が完了致しましたので、2021年11月22日（月）より販売を再開させて頂くこととなりました。

尚、現在ご使用頂いているお客様におかれましては、通常使用でエンジン停止及び破損に繋がる不具合ではございませんが、高速道路やサーキット走行など連続的な高負荷走行により、最大過給圧が低下する症状（フェールセーフ）が発生する可能性があります。

つきましては当該のプログラムを修正致しましたので、お手数ですがお手元の商品プログラムの更新をお願い申し上げます。お客様には大変ご迷惑をお掛け致しますこと、深くお詫び申し上げます。

今後、このような問題が発生しないよう、再発防止に努めてまいります。

何卒ご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

### 記

#### 1. 対象商品

- ①：42015-AS102 / Flash Editor SUZUKI SWIFT Sport ZC33S 6MT用
- ②：42019-AS001 / Mastery ECU SUZUKI SWIFT Sport ZC33S 6MT・ノーマルタービン用
- ③：42019-AS002 / Mastery ECU SUZUKI SWIFT Sport ZC33S 6MT・GTⅢ-FXスポーツタービン装着車
- ④：42019-AS004 / SUZUKI SWIFT Sport ZC33S用 Mastery ECUデータアップグレード
- ⑤：11004-AS001E/ SUZUKI SWIFT Sport ZC33S用 タービン&ECUパッケージ

#### 2. 対象期間 ①：2020年7月発売 ～ 2021年6月18日弊社出荷分

②・③・④・⑤：2019年5月発売 ～ 2021年6月18日書換え分

#### 3. 対応方法 ご購入頂いた商品によってプログラムの更新方法が異なります。

①の場合：お手数ですが下記URLにアクセスして頂き、弊社オフィシャルWEBよりプログラムの更新をお願い致します。

⇒ [https://www.hks-power.co.jp/product\\_db/electronics/db/21915](https://www.hks-power.co.jp/product_db/electronics/db/21915)

※「更新データファイル」は「詳細ページ」の一番下にございます。

②～⑤の場合：お手数ですがご購入頂いた販売店様を経由して頂き、ご連絡をお願い致します。ご質問、ご不明点等がございましたら、下記弊社サポートセンターまでお問い合わせ下さい。

#### **<サポートセンター>**

TEL：0544-29-1235 受付時間：火・水・木・金（当社休日を除く）PM1:00～5:00

以上

お客様各位

株式会社エッチ・ケー・エス

静岡県富士宮市北山7181

**Flash Editor SUZUKI SWIFT Sport ZC33S**  
**Mastery ECU SUZUKI SWIFT Sport ZC33S**  
**プログラム更新内容のお知らせ**

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

表題の件、2021 年 11 月 22 日（月）にプログラム更新を行いました SUZUKI SWIFT SPORTS（ZC33S）の「MASTERY ECU」及び「FLASH EDITOR」の ECU データ内容についてご説明致します。

対策前、対策後の ECU プログラムにおいて車両走行エンジンフィーリングに変化が見受けられると思われますが対策実施に至った経緯は下記 4 点の事由によるものです。

- ① ：車両側ファースト トルクダウン（点火時期を遅らせる事によるトルクダウン）制御回避
  - ・従来のデータでは点火時期プログラムが意図しない動きをする車両側フェイルセーフ制御が介入する恐れがありそれを誘発しないプログラムへ適正化致しました。
- ② ：車両側スロー トルクダウン（電子スロットルを閉じ方向に作動し、吸入空気量減少によるトルクダウン）制御回避
  - ・従来のデータでは電子制御スロットルバルブが意図しない動きをする車両側フェイルセーフ制御が介入する恐れがあり、それを誘発しないプログラムに適正化致しました。
- ③ ：過給圧減少制御プログラム回避
  - ・従来のデータではターボチャージャー過給圧（ブースト圧）を減少させる車両側フェイルセーフ制御が介入する恐れがあり、それを誘発しないプログラムに適正化致しました。
- ④ ：その他制御
  - ・上記 3 点のプログラム適正化に伴う、各種 ECU マップの更新を行っております。

お客様が「安心・安全」に ECU チューニングをお楽しみ頂けますように上記 4 点の ECU マップの更新を実施致しました。

つきましては対策前、対策後の ECU データにて走行フィーリングに変化が見受けられるものと思われますが何卒、ご理解賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

今後、このような問題が発生しないよう、再発防止に努めてまいります。

お客様には大変ご迷惑をお掛け致しまして、深くお詫び申し上げます。

以上